

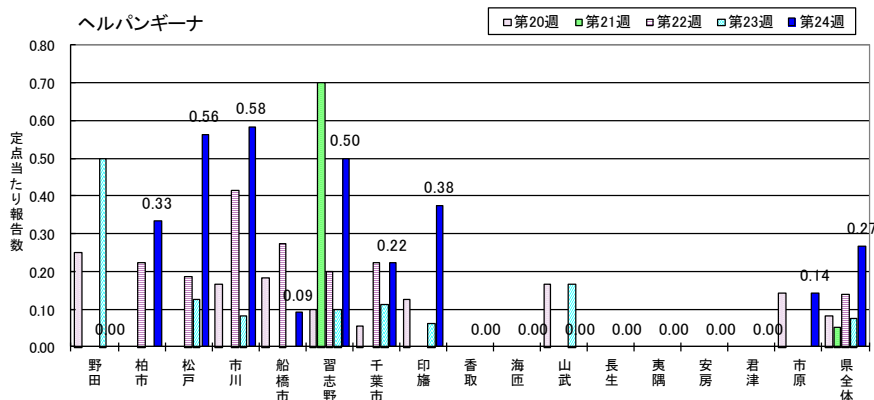
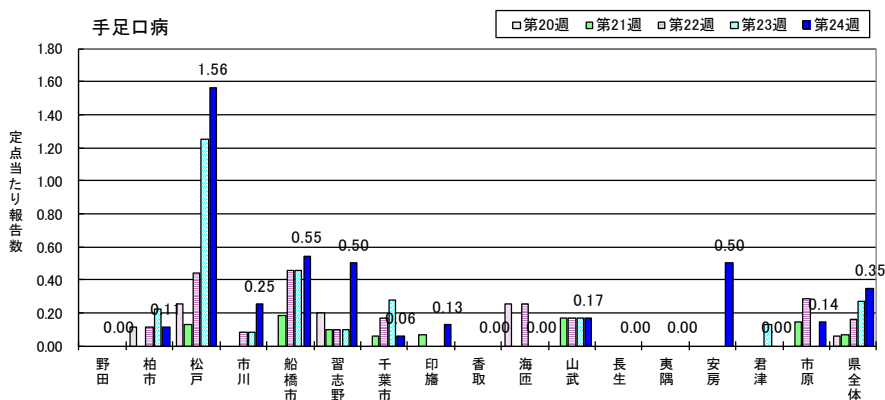
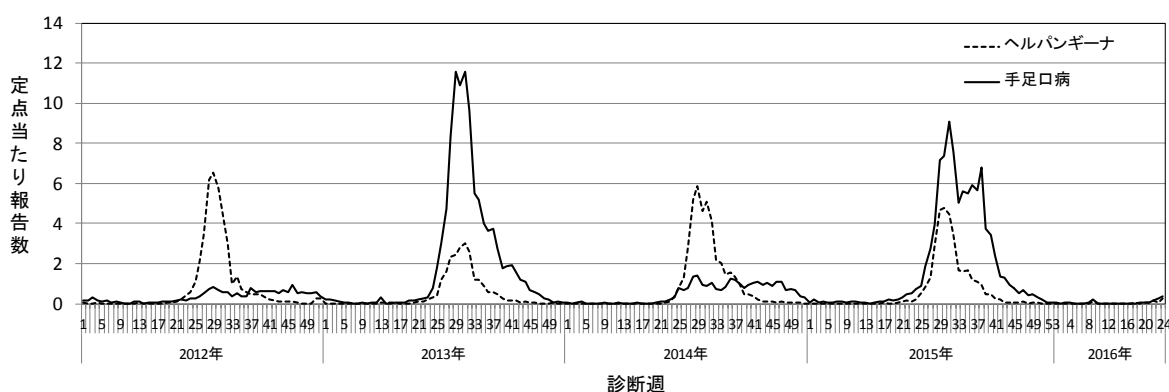
【今週の注目疾患】

手足口病・ヘルパンギーナ

2016年24週の県全体の定点当たり報告数は、手足口病は23週の0.27から増加し0.35となり、ヘルパンギーナは23週の0.07から増加し0.27となった。両疾患とも増加傾向を示し、夏季に乳幼児を中心に流行するため¹⁾、今後の発生状況に注意が必要である。

保健所別定点当たり報告数は、手足口病は16保健所中7保健所管内で増加し、松戸(1.56)、船橋市(0.55)、習志野(0.50)、安房(0.50)で多く、ヘルパンギーナは16保健所中8保健所管内で増加し、市川(0.58)、松戸(0.56)、習志野(0.50)、印旛(0.38)、柏市(0.33)が多い。

2012年～2016年24週千葉県の手足口病・ヘルパンギーナ定点当たり報告数



参考

- 1) 2012年改訂版保育所における感染症対策ガイドライン(厚生労働省)
- 2) 学校において予防すべき感染症の解説(文部科学省)